

令和6年度地方創生交付金の効果検証について

地方創生拠点整備交付金

担当課	事業名	事業内容	成 果	実績額 (R4工事費)	重要業績評価指標 (KPI)	R6目標値	R6実績	達成率	外部有識者からの評価	実績値を踏まえた 事業の今後の方針
政策広報課	道の駅「蓮如の里あわら」整備事業	北陸新幹線芦原温泉駅開業に合わせ、福井県の北の玄関口、石川県の南の玄関口として、単なる通過点ではなく、目的地となる、道の駅「蓮如の里あわら」を吉崎地区に整備する。また、地域振興施設についても地域の核として持続可能な管理運営手法を検討し、実施する。	施設運営2年目として、認知度の向上および利用者の増加を目的に、イベントの開催や情報発信の強化を図った。開駅1周年記念イベントでは、あわら市の名産品や地元で生産される野菜・果物を積極的に販売し、地域の魅力を広くPRする機会となった。	353,114,900円	道の駅の年間利用客数	342,000人	387,475人	113.3%	総合戦略のKPI達成に有効であった。	認知度の向上および利用者数のさらなる増加を目指し、イベント開催や情報発信の強化を図るとともに、あわら市の特産品や地元産の野菜・果物の積極的な販売を通じて、地域の魅力を広くPRする機会を創出していく。一方で、吉崎御坊跡をはじめとする周辺観光施設との連携が依然として課題であり、相互送客を促進するための仕組みづくりが求められている。このため、季節ごとの特産物や地域文化を活かしたイベントを継続的に開催し、話題性のある取り組みを通じて市内外への魅力発信に努めていく。また、指定管理者との連携をより一層強化し、安定的かつ持続可能な施設運営の推進を図っていく。
					道の駅の年間売上高	138,000,000円	197,739,030円	143.3%		
					吉崎の年間観光客数	390,625人	428,449人	109.7%		